

令和3年10月25日

生徒・保護者・職員の皆様

清水中学校育友会
会長 一ノ瀬 公治

—令和3年度 清水中学校環境整美—
プロジェクト“S”2021開催のご案内

秋冷の候、皆様にはご健勝のことと存じます。日頃より育友会活動にご協力を賜りありがとうございます。

さて、9月・10月の実行委員会報告でお知らせしましたように今年度も、新型コロナ感染症拡大防止を考慮し、夏祭りを中止して、環境整美プロジェクト“S”を開催することになりました。

現在、清水中学校では、校舎建て替えに伴いプールの解体が済みグラウンド整備なども始まる時期に入ってきました。

今年度のプロジェクト“S”では、2009年のプロジェクト“S”で、清水中学校のあちらこちらに校歌に歌われている水仙の花をいっぱい咲かせようとの取り組みで、花壇を作り、地域の皆様からいただいた水仙を移植した水仙の球根を本格的な工事が始まる前にプランター・校舎周辺の空き地に移植をしたいと思います。南門側のテニスコート横の花壇から校舎周辺への作業となり、移動もあり人出があると助かります。

今年度は、部活動の支障を避け「ノーパーク活動デー」に設定しました。会員の皆様には、ご多用のこととは存じますが、生徒とともに活動できる良い機会となると思います。ご協力をお願いいたします。

なお、準備の都合がございますので、下記申込書を11月9日（火）までに事務室（太田）へご提出ください。ご協力をよろしくお願ひいたします。

記

1 日 時 令和3年11月21日（日）

※ 雨天時は、室内の清掃を実施いたします。

受付 8時45分～ 中央玄関にて

作業 9時15分～10時30分

2 集合場所 中央玄関前

3 開催場所 清水中学校南門側テニスコート・校舎周辺等

4 内 容 花壇より水仙の球根を掘り起こし、プランター・校舎周辺へ移植

雨天時：校舎・体育館・トイレ：掃除・窓拭き

5 その他のマスク・タオル・水筒・軍手など必要と思われる物をご持参ください。

※ 参加人数により作業内容は変更になる場合もあります。ご了承ください。

※ 作業によっては、汚れることも予想されますので着替えなどは各自でご準備ください。（作業ができる服装でご参加をお願いします。）

☆ 作業後には、頑張ったで賞を準備予定です。お楽しみに！

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、三密をさけて作業ができるように計画して行いたいと思います。なお、申し込み後であっても当日、体調が悪い場合は、参加をお控えください。皆様のご協力よろしくお願ひします。

— — — — — — — きりとりせん — — — — — — —

令和3年 月 日

令和3年度 清水中学校環境整美『プロジェクト“S”2021』参加申込書

会員名（保護者・職員）	一般・役員・委員（ <input type="checkbox"/> ）	男・女	年組
会員名（保護者）	一般・役員・委員（ <input type="checkbox"/> ）	男・女	年組
生徒名 _____ 個人・部活動（ <input type="checkbox"/> ）	男・女	年組	
生徒名 _____ 個人・部活動（ <input type="checkbox"/> ）	男・女	年組	

※ 保護者だけの参加の場合も学年組をご記入ください。 電話番号 _____

※ 準備の都合上、申込書は、11月9日（火）までに清水中学校（事務補助・太田）へ提出ください。

第3回清水中環境整美大作戦!!プロジェクト“S”2009

平成21年11月8日(日) 9:00~12:30

参加人数 165人(生徒117人・保護者26人・職員15人・健全育成会5人・OB2人)

今年で3年目になる「プロジェクト“S”」皆様のご協力のおかげで無事作業を完了することができました。ありがとうございました。

校庭の溝の砂上げ

2年目となる溝掃除です。校庭の大半の砂上げを完了できました。
重労働だったせいか、「万歩計をつけてくればよかつた。」「一年分動いた気がする。」と言う保護者の声も。

水仙畑作り

テストピースを校舎裏よりテニスコート横まで運び土手に花壇を作ります。



正門前花壇整備

正門前に植てあったアジサイを掘り起こし、パンジーなど3種類の苗を植えました。明るくかわいい花が咲き、正門をにぎやかにしてくれることでしょう。



お昼は「清水亭のあつたかうどん」

疲れた体を癒すのは「清水亭のあつたかうどん」心も体も温まります。



プロジェクト“S”2009



第3回清水中環境整美大作戦!!プロジェクト“S”2009

今年で3年目を迎えた「プロジェクト“S”」
(※開催記事は次ページ掲載)

開催までの道のり!

南門側テニスコート横の花壇作りには、当日至で実にいろいろな準備作業が自白押しで、開催当日を迎えるまで、たくさんの方々のご協力を得て数日間にわたり事前作業を行いました。10月23日には作業前に現場を確認、10月28日(水)は大きな切り株の取り除き作業、その後11月7日まで大きくあいた穴に土を入れたりテストピースの位置確認、荒れた土手を耕し、整え、花壇の枠作りをして、テストピース設置事前準備まで毎日作業が続きました。本当にお疲れ様でした。



今年で3年目!

環境整美プロジェクト“S”とは?

平成18年度までは「育友会隣町レクリューション」として球技大会が催されていましたが参加人数が多く、各地区の役場さんへの負担は重いものでした。そこで、平成19年度に隣町レクリューションの在り方を検討会・実行委員会で意見を出し合って決議し、学校が自らしていいた「隣町整美日本一」を競争会(祭り)も含めました。伝統ある清水中学校をより良い環境にしようとの思いで始められました。

昨年まではどのような作業を?

1年目は木によじ登り花壇づくりと記念碑の塗装、2年目はテストピースの花壇とグラウンドの側溝の砂上げ作業、3年目の整備等。

今年「水仙畑」に決まった理由は?

清水中学校の校章・校歌には、水仙の花にめられている思いがあります。卒業後来校の際、「水仙畑」を見て、あの思いと共に校章・校歌に託された想いを感じてもらおうと決意しました。

校章・校歌の由来

昭和23年中島翠先生によってデザインされた校章は清水のほどりで、翠のなかから一本早く芽を割いて出てくる水仙の芽から名前と色を取し、清純な青春期を象徴した六弁ほどの字をかたどり、白梅瓣は一人一人が人生にかけての翠の芽を育むいたくよう成長するという願いが込められており、上に清水の浦(月桂冠の飛び矢)を表しています。昭和26年9月に校章、11月に作詞・作曲・田代英三氏により校歌が制定され、校歌の二部曲・つづみ音楽も消し去り、音高は水仙に・に、校歌へ込めた強い想いと市街地の中心部に位置する清水中学校の精神として、英美したかくしく、自信と勇気を持ち、時代を背負うとした立派な人間になってほしいことが詠われています。

作業風景ダイジェスト

